

コンソーシアム型ブロックチェーンを利用した政府 主導の情報管理システム (実習の進捗発表)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-05-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 佐藤, 滉真, 杉本, 果穂, 森岡, 龍健, 山崎, 裕貴 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00027426

コンソーシアム型ブロックチェーンを利用した政府主導の情報管理システム

佐藤滉真(情報科学科), 杉本果穂(情報社会学科), 森岡龍健(情報科学科), 山崎裕貴(情報社会学科)

我々はコンソーシアム型ブロックチェーンを活用した政府主導の個人情報管理システムを提案する。まず, PBFT を基盤とし政府のノードの一部のリーダーノードと地方行政のノードでコンソーシアム型ブロックチェーンを組む。そして, 企業(サービスの提供者)は合意形成に関与できないが, トランザクションを送信することはできるノード(以後非承認ノードと呼ぶ)として参加する。クライアント(サービスの利用者)は, 政府から配布された ID を利用して企業にデータベース上の個人情報を提供する。ただし, この際の取り自体も企業が非承認ノードとしてトランザクションを送る。企業が個人情報を取り扱う際は, クライアントから渡された ID で管理し, 実際的に記号として必要な場合(例えば, Amazon では配達の際等)にのみトランザクションを送り個人情報を取得する。これにより, 個人情報管理の透明性と秘匿性の確保が可能である。

(学習マネジメント,担当教員:宮崎真)